

年 組 番 名前

●この章で学んだキーワード

- | | | |
|---|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 適応 p.170 | <input type="checkbox"/> 適応能力 p.170 | <input type="checkbox"/> 気温 p.172 |
| <input type="checkbox"/> 湿度 p.172 | <input type="checkbox"/> 気流 p.172 | <input type="checkbox"/> 至適温度 p.172 |
| <input type="checkbox"/> 明るさ p.173 | <input type="checkbox"/> 二酸化炭素 p.174 | <input type="checkbox"/> 換気 p.175 |
| <input type="checkbox"/> 空気の汚れを知る指標 p.174 | <input type="checkbox"/> 一酸化炭素 p.175 | <input type="checkbox"/> 浄水場 p.177 |
| <input type="checkbox"/> 水の役割 p.176 | <input type="checkbox"/> 飲料水 p.177 | <input type="checkbox"/> 下水処理場 p.179 |
| <input type="checkbox"/> 水質基準 p.177 | <input type="checkbox"/> 生活排水 p.178 | <input type="checkbox"/> 合併処理浄化槽 p.179 |
| <input type="checkbox"/> 浄化槽 p.179 | <input type="checkbox"/> し尿処理施設 p.179 | <input type="checkbox"/> 循環型社会 p.181 |
| <input type="checkbox"/> ごみの処理 p.180 | <input type="checkbox"/> 3R p.181 | |
| <input type="checkbox"/> 公害 p.182 | <input type="checkbox"/> 環境基本法 p.183 | |

●振り返ろう

この章の学習を振り返り、評価してみよう。

当てはまるところにチェックしよう。

知識	よくできた	できた	まあまあ	もう少し
学習の進め方を工夫するなどして、次のことを理解・習得できましたか。				
・環境の変化に対して、体はどのように対応するか。 ▶p.170～171				
・活動に適した温度、湿度、明るさなどの環境の範囲について ▶p.172～173				
・二酸化炭素や一酸化炭素の体への影響と、それらの管理の方法について ▶p.174～175				
・水はどんな役割を果たしているか。また、飲料水はどのようにして確保されているか。 ▶p.176～177				
・生活排水が衛生的に処理される必要がある理由について ▶p.178～179				
・ごみが衛生的に処理される必要がある理由について ▶p.180～181				
・環境汚染は健康にどんな影響を及ぼすか。 ▶p.182～183				
思考・判断・表現など	よくできた	できた	まあまあ	もう少し
学習の進め方を工夫するなどして、次のことができましたか。				
・健康と環境に関わる事象や情報から課題を発見し、解決方法を考えたり、適切な方法を選択したり、それらを伝え合ったりしたか。 ▶p.170～183				

●確かめよう

1. 次の各文で、その内容が正しい場合には○、間違っている場合には×で答えなさい。▶p.170~171

- ① 私たちの体は、周りの温度が変化すると体温を上下させて対応する。 ()
- ② 適応能力は生まれつきのもので、体の発達や環境の変化によって変化することはない。 ()
- ③ 高地（高所）トレーニングは、適応を利用したトレーニング方法である。 ()
- ④ 熱中症や低体温症などを防ぐためには、気象情報の適切な利用が有効である。 ()

2. 次の文の () に当てはまる語句を、ア~ケから選び、記号で答えなさい。▶p.172~173

気温が同じでも (①) が高いときは蒸し暑く、(②) があるときは涼しく感じるなど、暑さ・寒さの感じ方には、気温、(①)、(②) が関係している。

暑くも寒くもなく、活動するのに最も適した温度の範囲を (③) という。この範囲を超えると、スポーツの (④) が低下したり、体調を崩したりすることがある。(③) には個人差があり、また、季節や (⑤) の状態、活動の種類などによって異なる。

- | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|---------|
| ア. 気流 | イ. 記録 | ウ. 湿度 | エ. 種類 | オ. 至適温度 |
| カ. 温度基準 | キ. 衣服 | ク. 調節 | ケ. 蒸発 | |

① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()

3. 次の各文の () の中から正しいものを選び、記号で答えなさい。▶p.174~175

- ① 私たちが呼吸をしたり、物が燃えたりすると、酸素が使われ、(ア. ヘモグロビン イ. 二酸化炭素) が発生する。
- ② 学校環境衛生基準では、教室などの施設における二酸化炭素濃度は (ア. 0.15% イ. 0.4%) 以下が望ましいとされている。
- ③ 物が不完全燃焼したときなどに発生する一酸化炭素は、(ア. 毒性 イ. におい) が強いため、濃度の基準が決められている。

① () ② () ③ ()

4. 次の各問いに答えなさい。▶p.176~177

(1) 人間の体内の水分が果たす役割について、次の文の () に当てはまる語句を答えなさい。

人間の体重の60~70%は水分である。この水分は、栄養物質や酸素の (①)、老廃物の (②)、体温の (③) など、生命の維持や健康のために重要な役割を果たしている。

(2) 日本では、多くの人が上水道の水を利用している。上水道の水はどのようにして供給されているか、次の語句を使って簡単に説明しなさい。

[浄水場、塩素消毒、水質基準]

上水道の水は、

()

ことが確認されたうえで供給されている。

5. 次の文の () に当てはまる語句を、ア～オから選び、記号で答えなさい。▶p.178～179

水洗トイレから出されるし尿（にょう）を含んだ水と、台所や風呂（ふろ）などから出される生活雑排水（はいすい）を合わせて、
① という。

水洗化された家庭から出されるし尿（にょう）を含んだ水は、下水道が完備されている地域では ② で処理され、下水道が完備されていない地域では ③ によって処理されている。

水洗化されていない家庭のし尿の大部分は直接収集され、④ で処理されているが、一部は下水道投入、農地還元（かんげん）などの方法で処理されている。

ア. 浄水場 イ. し尿処理施設 ウ. 生活排水 エ. 浄化槽 オ. 下水処理場
① () ② () ③ () ④ ()

6. 次の各文で、その内容が正しい場合には○、間違っている場合には×で答えなさい。▶p.180～181

- ① ごみは、環境や健康に悪影響を及ぼさないように、衛生的に処理される必要がある。 ()
② 私たちの生活に伴って出されるごみの多くは、直接埋め立てで処理されている。 ()
③ ごみの問題は、リサイクル活動さえ進めていれば解決できるといわれている。 ()

7. 次の各問いに答えなさい。▶p.182～183

(1) 次の①～④の健康への影響を及ぼす汚染物質と関係が深いものを、ア～エから選び、記号で答えなさい。

- ① 硫酸化合物 () ② 有機水銀 ()
③ カドミウム () ④ シアン ()

ア. 水俣病 イ. ぜんそく ウ. イタイイタイ病 エ. 呼吸停止

(2) 次の各文の () の中から正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ① 公害は、住民運動や公害対策基本法に基づく規制などの対策によって、徐々に改善されてきた。現在は、環境の保全により総合的、計画的に取り組むための(ア. 環境基本法 イ. 循環型社会形成推進基本法)が定められている。
② 私たちの生活や健康を守るためには、地球規模という空間的な広がり、将来への影響という時間的な広がりを視野に入れて(ア. 大量生産・大量消費 イ. 対策)を行っていく必要がある。
① () ② ()

●生かそう

1. 次の文を読んで、各問いに答えなさい。

Aさんは、夏休み中の運動についての目標に向けて、「週に3回、昼食の後に1時間、家の近所を走る」ことを考えた。

- ① 熱中症を予防する視点から、Aさんの計画の問題点を一つ答えなさい。
()
② Aさんは計画を見直してから実施していたが、ある朝の気象情報で「今日は熱中症に嚴重警戒が必要」とあった。このような場合はどうすればよいか、答えなさい。
()

2. 次の文を読んで、各問いに答えなさい。

Bさんは、夏休みに家族でキャンプに行き、テント泊をした。夜にテントの中でガソリン式のランタンをつけていたところ、寝る頃になって頭痛や吐き気がしてきた。

① 頭痛や吐き気がした原因として、どんなことが考えられるか、答えなさい。

()

② この事故は、どうすれば防ぐことができたか、答えなさい。

()

●生活への活用

「健康と環境」を学習して、もっと学習したい、自分自身の生活に生かしたいと思ったことを書いておきましょう。
